

50周年おめでとうございます ～お祝いのことば～

細田 米蔵 待遇者会(議員OB)会長



市制施行50周年、そして、議会だより特別号の発行、誠に
おめでとうございます。

振り返りますと、この半世紀、今日の繁栄に至る最も大きな礎となる出来事は、新幹線いしずえ通過とそれに伴う埼京線の開通ではないかと思ひます。

昭和46年、東北・上越新幹線の市内通過が示され、その後、8年にもわたる反対運動、条件闘争を経て、私が議長職にあった昭和54年12月、ついに市議会において、通勤新線導入や環境空間設置などを条件として新幹線建設の容認が決議されました。

その後、戸田市は文字どおり目覚ましい発展を遂げ、今や、県下一の若さと財政力を誇る、交通至便で、魅力あふれる都市となりました。

結びに、戸田市の限りない発展と市民の皆様の末永いお幸せを心よりご祈念申し上げ、お祝いのメッセージとさせていただきます。

石井 民雄 戸田市議会議長



市制施行50周年をお祝い申し上げます。戸田に生まれ育った私が50年を振り返ってみますと、昭和60年代のバブル経済成長期を頂点に、戸田市は目覚ましい発展を遂げてまいりました。昭和60年、埼京線

開通に伴う市内3駅の誕生で人口も急増し、平成27年度の国勢調査でも、戸田市は県内一の人口増を記録し、また、平均年齢も39.6歳という県内一若い町でもあります。高齢化率も若さに比例し15%台と、他市町村に比べ抜きんできております。

その反面、課題も多く、あらゆる視点でそれらの解消に取り組み、「幸せを実感できるまち とだ」の実現を目指し、議会も取り組んでまいります。

今後、60年、70年、100年と、住んでいてよかったまち「とだ」、住みたくなるまち「とだ」を目指してまいります。

(題字「とだ」執筆)

高橋 光雄 白河市(友好都市)議会議長



市制施行50周年、誠に
おめでとうございます。

御市は財政指標のどれをとっても優れており、人口増加率が高く、しかも平均年齢は若いという大変な強みを持っており、さらに公共交通網が整い、印刷

関連業や流通産業などを中心とする産業も活発で、将来にわたって持続可能なポテンシャルの高いまちと伺っております。しかし、全国的には人口の減少や少子高齢化が課題となっており、各自治体では地方創生への具体的取り組みが進められようとしております。

私ども白河市も例外でなく「白河市みらい創造総合戦略」を策定し実行しておりますが、議会としても引き続き貴議会と情報交換させていただきながら、将来にわたり持続可能な行財政運営の実現に努力をしていく所存であります。

結びに、戸田市のますますのご発展と市民の皆さまのご清祥をご祈念申し上げ祝辞といたします。

櫻沢 克幸 美里町(姉妹都市)議会議長



このたび、市制施行50周年を機に、議会だより特別号が発行されるに当たり、心からお祝いを申し上げます。

今日、多くの地方自治体が人口減少にある中で、平均年齢が県内で一番若い13万人都市として成長発展された戸田市と姉妹都市として交流を持てることに、心から敬意を表するものであります。

当町との歴史を顧みますと、平成4年に姉妹都市の締結をして以来、各分野におきまして多くの町民が参加し、多種にわたる交流により成果を上げてまいりました。

この間、議会も、議会制度や議会運営のあり方について、新たな情報収集や意識交流に結びつくことができたものと確信しております。

結びに、戸田市議会のさらなる発展と議員各位のご健勝でのご活躍をご祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。